

## 第3章 使用した調査票と単純集計結果





# 滋賀県政世論調査 ～ご協力のお願い～



日頃から滋賀県政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

県では、県民の皆様の思いや願いをしっかりと受け止め、県政に活かしていくため、毎年「県政世論調査」を実施しています。

いただいたご意見等は、「夢や希望に満ちた豊かさ実感・滋賀」を実現していくための大切な基礎資料としてまいりますので、皆様のお声をぜひお聴かせくださいますようお願いいたします。

平成 28 年（2016 年）6 月

滋賀県知事

湖大造

## ご回答にあたってのお願い

### ● 平成 28 年 6 月 20 日（月） までにご回答をお願いします。

- 県では、毎年、無作為に選ばせていただいた県内にお住まいの 20 歳以上の方 3,000 人を対象に「滋賀県政世論調査」を実施しています。
- この調査は個人を対象にしていますので、お送りした封筒に書かれているあて名の方ご自身がご回答ください。（ご本人によるご回答が困難な場合には、ご家族等の方がご本人から聞き取って代筆、入力をお願いします。）
- この調査の回答は無記名でお願いしております。回答された内容は統計的に処理しますので、内容が外部にもれたりしてご迷惑をおかけすることは決してございません。安心してご回答ください。

どちらかを選び  
ご回答ください。

### インターネットでお答えいただく方

- ・同封の操作案内をお読みください。
- ※郵送によりご回答いただく方はお読みいただく必要はございません。

インターネット回答用  
利用者情報

利用者 ID：  
パスワード：

- ※ 利用者情報は個人を特定するものではありません。
- ※ 汚したり、はがさないでください。
- ※ 利用者情報は配布されたご本人のみご利用ください。
- ※ 利用者情報は再発行いたしません。

### 調査票の郵送によりお答えいただく方

次のページからご記入ください。

- 回答は問 1 から順に、質問ごとに用意した答えの中から、あなたのお考えに近いものの番号に○印をつけてください。
- ご記入いただいた調査票は、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストへご投函ください。

※お名前のご記入は不要です。

## 滋賀県政世論調査に関する問い合わせ先

滋賀県 総合政策部 広報課 県民の声係

電話 077-528-3046（直通）

ファックス 077-528-4804



1 県政全体に関する満足度についておたずねします。

問6 あなたは、これからも滋賀県に住みつづけたいと思いますか。(○は1つだけ)

1 住みつづけたい(78.0%) 2 住みつづけたいとは思わない(3.2%) 3 どちらともいえない(18.4%)

不明・無回答(0.4%)

問7 あなたは、県政に関心をお持ちですか。(○は1つだけ)

1 関心がある(23.8%) 2 まあまあ関心がある(45.5%)  
3 あまり関心がない(23.6%) 4 関心がない(6.2%)

不明・無回答(1.0%)

問8 県政における次の項目について、あなたはどの程度満足していますか。1～28のそれぞれの項目について、右の欄の1～6の中からあなたの満足度合いに最も近いものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

		1 満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらともいえない	4 どちらかといえば不満	5 不満	6 わからない
＜記入例＞ 子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備		①	2	3	4	5	6
ひと	1 子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備 不明・無回答(2.7%)	2.4%	18.1%	34.7%	13.8%	7.4%	21.0%
	2 子どもへの職業教育やキャリア教育の充実 不明・無回答(2.6%)	1.8%	10.9%	37.3%	15.5%	8.2%	23.7%
	3 子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備 不明・無回答(2.3%)	2.9%	21.9%	28.7%	15.6%	8.4%	20.3%
	4 仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備 不明・無回答(2.5%)	1.7%	17.5%	30.6%	19.7%	9.7%	18.4%
	5 障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり 不明・無回答(1.9%)	2.3%	14.4%	36.1%	19.5%	9.7%	16.1%
	6 在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備 不明・無回答(1.7%)	2.7%	18.2%	30.0%	20.2%	11.5%	15.9%
	7 健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進 不明・無回答(2.1%)	3.3%	18.5%	40.7%	13.0%	5.3%	17.0%
地域の活力	8 文化やスポーツを楽しめるまちづくり 不明・無回答(2.1%)	4.4%	23.5%	36.0%	16.1%	5.9%	11.9%
	9 子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組 不明・無回答(2.1%)	2.0%	12.3%	42.6%	17.6%	6.1%	17.4%
	10 職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援 不明・無回答(2.7%)	1.6%	8.6%	36.2%	20.3%	8.7%	21.9%
	11 歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上 不明・無回答(2.5%)	3.5%	20.5%	29.9%	18.7%	12.7%	12.2%
	12 環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興 不明・無回答(2.4%)	1.0%	7.5%	34.3%	19.7%	10.4%	24.8%

		1 満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらともいえない	4 どちらかといえば不満	5 不満	6 わからない	
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興 不明・無回答(3.2%)	0.9%	10.9%	38.7%	18.6%	5.4%	22.2%
	14	産学官金民※連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興 不明・無回答(3.4%)	0.9%	7.0%	36.0%	16.5%	5.0%	31.2%
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備 不明・無回答(2.6%)	8.1%	34.4%	27.9%	14.6%	5.6%	6.7%
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組 不明・無回答(2.8%)	4.9%	22.4%	35.2%	19.0%	6.1%	9.6%
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり 不明・無回答(3.1%)	2.5%	13.4%	34.4%	18.3%	5.6%	22.7%
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生 不明・無回答(2.9%)	3.8%	23.0%	32.4%	15.1%	5.7%	17.0%
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持 不明・無回答(2.6%)	5.6%	28.5%	31.4%	15.8%	6.6%	9.5%
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換 不明・無回答(3.0%)	1.5%	9.4%	39.8%	13.1%	5.1%	28.1%
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり 不明・無回答(2.8%)	1.3%	9.0%	39.0%	16.9%	6.5%	24.5%
	22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進 不明・無回答(2.6%)	2.6%	15.1%	36.8%	15.6%	7.1%	20.4%
県土安全・安心	23	食の安全確保 不明・無回答(2.7%)	5.5%	32.3%	36.8%	8.8%	3.0%	10.9%
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備 不明・無回答(2.0%)	2.5%	16.7%	23.7%	27.5%	23.1%	4.7%
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成 不明・無回答(2.7%)	1.4%	12.4%	35.1%	20.4%	12.4%	15.7%
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり 不明・無回答(2.2%)	3.3%	20.8%	37.8%	19.6%	9.2%	7.1%
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保安全管理 不明・無回答(2.6%)	3.8%	25.1%	31.7%	17.9%	10.2%	8.8%
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全 不明・無回答(2.3%)	1.8%	12.9%	36.5%	21.5%	12.6%	12.5%

※ 産学官金民…それぞれ（産）産業界、（学）大学、（官）官公庁、（金）金融機関、（民）NPO等の民間機関 を意味します

問9 あなたが、いま県の施策で力を入れてほしいと思うことはどんなことですか。

前問の内容を参考に、1～28の中から選んでください。(〇は3つまで)

**【ひと】**

- 1 子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備(11.6%)
- 2 子どもへの職業教育やキャリア教育の充実(5.2%)
- 3 子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備(11.3%)
- 4 仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備(12.3%)
- 5 障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり(12.4%)
- 6 在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備(17.3%)
- 7 健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進(6.0%)

**【地域の活力】**

- 8 文化やスポーツを楽しめるまちづくり(5.4%)
- 9 子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組(3.4%)
- 10 職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援(7.1%)
- 11 歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上(10.2%)
- 12 環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興(3.3%)
- 13 モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興(4.5%)
- 14 産学官金民※連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興(2.5%)

**【自然・環境】**

- 15 身近なところで自然と触れあえる環境の整備(3.3%)
- 16 県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組(3.9%)
- 17 環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり(1.6%)
- 18 琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生(5.3%)
- 19 美しい田園や緑豊かな森林の維持(6.7%)
- 20 環境への負荷が少ない低炭素社会への転換(1.6%)
- 21 再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり(4.9%)
- 22 廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進(2.4%)

**【県土】 【安全・安心】**

- 23 食の安全確保(5.4%)
- 24 自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備(19.1%)
- 25 人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成(4.5%)
- 26 安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり(15.0%)
- 27 道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理(6.8%)
- 28 地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全(14.9%)

不明・無回答(28.3%)

※ 産学官金民…それぞれ(産)産業界、(学)大学、(官)官公庁、(金)金融機関、(民)NPO等の民間機関を意味します

問10 あなたは、将来に対して夢や希望を抱いていますか。(○は1つだけ)

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1 抱いている(24.2%)     | 2 少し抱いている(35.5%) |
| 3 あまり抱いていない(29.4%) | 4 抱いていない(8.9%)   |

不明・無回答(2.0%)

問11 あなたは、「豊かさ」を実感できていますか。あなた自身の気持ちに最も近いものを選んでください。(○は1つだけ)

- |                         |                             |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1 豊かであると感じている(9.7%)     | 2 どちらかという豊かであると感じている(51.7%) |
| 3 あまり豊かでないと感じている(26.7%) | 4 豊かでないと感じている(9.4%)         |

あなたが考える「豊かさ」を実感できる社会を、自由にご記入ください。

( )

不明・無回答(2.5%)



滋賀県の  
イメージキャラクター  
うおーたん



## 2 県の広報・広聴活動についておたずねします。

問12 県では様々な機会を通じて、県民の皆さまのご意見等をお聴きしようと努めています。県民の皆さまのご意見やご提案などをお聴きするために、さらにどのような場の提供や取り組みを進めるべきと思いますか。(〇は3つまで)

- 1 インターネット・手紙・FAXなどによる意見等の募集(実施しているもの:知事への手紙など)(37.0%)
- 2 知事や県職員が県民の皆さんと直接対話を行う機会の提供  
(実施しているもの:「こんにちは!三日月です」など)(36.7%)
- 3 条例案や計画案などに対する意見等の募集(実施しているもの:県民政策コメント制度など)(22.1%)
- 4 郵送やインターネットによるアンケート調査の実施(実施しているもの:滋賀県政世論調査など)(28.9%)
- 5 審議会や委員会等の委員の公募(10.8%)
- 6 県民相談の実施(29.5%)
- 7 その他(具体的に ) (4.3%)

不明・無回答(10.6%)

問13 あなたは、県の動きや県が行っている施策、事業、お知らせなどの情報を何から得ることが多いですか。(〇は3つまで)

- 1 新聞(56.7%)
- 2 テレビ(53.1%)
- 3 ラジオ(6.1%)
- 4 広報誌「滋賀プラスワン」(58.7%)
- 5 ポスター・チラシ・パンフレット(16.3%)
- 6 滋賀県ホームページ(10.6%)
- 7 滋賀県公式ツイッター(0.7%)
- 8 滋賀県公式フェイスブック(0.8%)
- 9 知人・友人の話(16.6%)

不明・無回答(2.9%)

問 14 あなたは、下にあげる県の広報を読んだり、見たり、聴いたりしたことがありますか。1～12のそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中から当てはまるものを選んでください。  
(○はそれぞれ1つつ)

		1 いかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている	2 読んだり、見たり、聴いたりしている	3 あまり読んだり、見たり、聴いたりしない	4 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない	5 知らない
1	広報誌「滋賀プラスワン」 (奇数月に発行・新聞折り込みで配布) 不明・無回答(2.1%)	17.4%	43.4%	16.7%	7.2%	13.2%
2	テレビ番組「テレビ滋賀プラスワン」 (びわ湖放送 土曜日 昼 12:00～12:20 再放送 日曜日 朝 8:30～8:50) 不明・無回答(3.7%)	1.8%	17.0%	26.6%	18.7%	32.3%
3	テレビ番組「しらしがテレビ」 (びわ湖放送 毎日 朝 6:50～6:55) 不明・無回答(4.3%)	1.3%	8.6%	19.8%	14.4%	51.6%
4	滋賀県ホームページ 不明・無回答(4.8%)	1.2%	11.4%	24.2%	30.7%	27.7%
5	滋賀県公式ツイッター 不明・無回答(4.9%)	0.4%	1.3%	11.9%	25.4%	56.1%
6	滋賀県公式フェイスブック 不明・無回答(5.3%)	0.3%	2.0%	11.0%	24.9%	56.5%
7	ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」 (FM滋賀 毎週金曜日 17:20～17:25) 不明・無回答(5.4%)	0.7%	4.3%	11.1%	17.0%	61.5%
8	県議会広報紙「滋賀県議会だより」 (年5回発行・新聞折り込みで配布) 不明・無回答(3.8%)	7.4%	28.0%	24.7%	15.7%	20.4%
9	テレビ番組「県議会レポート」 「委員会活動レポート」 (びわ湖放送 年3回) 不明・無回答(4.8%)	1.1%	6.8%	18.1%	21.1%	48.2%
10	テレビ番組「県議会ダイジェスト」 (びわ湖放送 県議会質問日 22:00～22:55 県議会最終日 22:00～22:30) 不明・無回答(4.9%)	0.7%	5.2%	18.4%	23.7%	47.2%
11	県議会ホームページ 不明・無回答(4.9%)	0.5%	2.6%	13.3%	23.8%	54.9%
12	県議会インターネット中継 不明・無回答(5.2%)	0.3%	1.3%	11.9%	20.6%	60.6%

### 3 原子力災害時の行動についておたずねします。

問 15 あなたが、原子力発電所事故時に放射線から身を守る方法について知っているものを選んでください。(〇はいくつでも)

- 1 できるだけ遠くに避難する(80.3%)
- 2 建物の中に入る(46.1%)
- 3 長袖の服を着たりマスクをしたりする(43.6%)
- 4 屋内へ入り、ドアや窓を閉めたり、エアコンや換気扇の使用を控える(39.5%)
- 5 顔や手を洗う(19.2%)
- 6 その他(具体的に ) (4.1%)

不明・無回答(2.4%)

問 16 原子力災害は、地震、風水害、火災など他の災害とは異なり、目に見えず、臭い等もないことから、どのように行動すればよいか自分で判断するのが困難です。万が一原子力災害が起こった場合、原子力災害に関する情報をどのように知ろうと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 防災行政無線、エリアメールなど市からの連絡(62.1%)
- 2 新聞(40.8%)
- 3 テレビ(83.9%)
- 4 ラジオ(35.4%)
- 5 インターネット(40.5%)
- 6 しらしがメール(5.9%)
- 7 SNS(11.1%)
- 8 知人、友人の話(19.8%)
- 9 町内役員からの情報(30.1%)
- 10 その他(具体的に ) (0.8%)
- 11 知ろうと思わない(0.6%)

不明・無回答(1.0%)

問 17 福島第一原子力発電所の事故を受け、原子力発電所の安全対策や防災対策は十分だと思いますか。(〇は1つだけ)

- 1 十分だと思う(2.1%)
- 2 どちらかと言えば十分だと思う(9.8%)
- 3 あまり思わない(29.4%)
- 4 思わない(46.8%)
- 5 わからない(10.9%)

不明・無回答(1.1%)

付問1 問17で「3 あまり思わない」「4 思わない」と回答された方におたずねします。そのように思われた理由はなんですか。(〇はいくつでも)

- 1 事業者の原子力発電所の安全対策に不安を感じるから(60.9%)
- 2 原子力規制委員会の規制に不安を感じるから(35.3%)
- 3 県の原子力防災対策に不安を感じるから(23.1%)
- 4 自然災害などにより何が起こるかわからないから(71.8%)
- 5 万が一事故が起これば、広域かつ長期的に影響がおよぶから(65.8%)
- 6 その他(具体的に ) (6.2%)
- 7 特になし(0.1%)

不明・無回答(2.6%)

問18 あなたは原子力防災において行政が特に重点をおいて進めるべき対策はなんだと思いますか。(〇は1つだけ)

- 1 住民に対する正確、迅速な情報伝達体制の充実(53.4%)
- 2 原子力防災に関する基礎知識の普及(10.8%)
- 3 防災業務に関わる人たちに対する研修(2.0%)
- 4 避難場所、避難道路の整備など避難体制の整備(14.4%)
- 5 被ばく医療体制の整備(5.8%)
- 6 その他(具体的に ) (2.8%)

不明・無回答(10.7%)

#### 4 「しがエネルギービジョン」についておたずねします。

滋賀県では、エネルギーを巡る新たな状況変化に的確に対応しながら、「原発に依存しない新しいエネルギー社会」の構築に向けた長期的、総合的かつ計画的なエネルギー政策を推進するための指針として、平成 28 年 3 月に『しがエネルギービジョン』を策定しました。

問 19 あなたは、「しがエネルギービジョン」を知っていますか。(〇は1つだけ)

- 1 聞いたことがあり、内容も知っている(1.4%)
- 2 聞いたことがあり、少しくらいなら内容も知っている(3.4%)
- 3 聞いたことはあるが、内容までは知らない(24.1%)
- 4 聞いたことがない(67.7%)

不明・無回答(3.5%)

問 20 あなたは、「原発に依存しない新しいエネルギー社会」を実現していくために、滋賀県はどのようなことに重点的に取り組んでいく必要があると思いますか。右の欄の1～13の中から選んでください。(〇は3つまで)

「しがエネルギービジョン」の基本方針(4つの柱)	選択肢
●エネルギーを「減らす」 《省エネルギー・節電の推進》	1 省エネ型ライフスタイル・ビジネススタイルの定着(26.4%) 2 省エネ性能が高い設備・機器の使用(24.0%) 3 住宅や建物の省エネルギー性能の向上(19.8%)
●エネルギーを「創る」 《再生可能エネルギーの導入促進》	4 住宅用太陽光発電の導入(19.3%) 5 メガソーラーなど大規模太陽光発電の導入(21.5%) 6 河川等を利用した小水力発電の導入(16.6%) 7 木質バイオマスや廃棄物のエネルギー利用(20.1%) 8 人材育成・エネルギー教育(10.9%)
●エネルギーを「賢く使う」 《エネルギーの効率的な活用の推進》	9 天然ガスコージェネレーションの導入(7.1%) 10 蓄電池の普及(17.5%) 11 電気自動車など次世代自動車の普及(18.4%)
●3つの取組を「支える」 《エネルギー関連産業の振興・技術開発の促進》	12 エネルギー関連の技術開発の促進(33.3%)
	13 その他 (具体的に ) (2.2%)

不明・無回答(11.3%)

問 21 あなたは、下にあげる機器等を導入したり、実施したりしていますか。1～10のそれぞれの項目について、右の欄の1～4の中から当てはまるものを選んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)

		1 導入したり、実施したりしている	2 導入や実施を検討している	3 興味はある	4 興味はない(わからない)
1	太陽光発電 不明・無回答(5.5%)	10.9%	2.7%	55.3%	25.5%
2	太陽熱温水器 不明・無回答(6.6%)	6.9%	2.0%	42.9%	41.6%
3	薪ストーブ・ペレットストーブ 不明・無回答(7.8%)	1.0%	1.5%	31.4%	58.2%
4	LED照明 不明・無回答(3.7%)	54.0%	18.2%	20.2%	3.9%
5	HEMS(エネルギー管理システム) 不明・無回答(8.7%)	1.0%	1.5%	32.6%	56.2%
6	エネファーム(家庭用燃料電池コージェネレーションシステム) 不明・無回答(8.1%)	1.8%	2.2%	46.4%	41.5%
7	蓄電池 不明・無回答(7.8%)	1.9%	3.4%	53.2%	33.6%
8	電気自動車・プラグインハイブリッド車 不明・無回答(6.6%)	5.5%	6.3%	57.6%	23.9%
9	住宅の断熱改修 不明・無回答(6.3%)	12.4%	6.0%	50.2%	25.0%
10	電気購入先(電力会社)の変更 不明・無回答(6.8%)	2.6%	8.2%	44.4%	38.1%

## 5 ICTの利活用についておたずねします。

問 22 あなたが、下にあげるICT※の技術や機器のうち、利用しているものは何ですか。  
(○はいくつでも)

※ICT…コンピュータによる情報処理や情報通信などに関わる技術。情報通信技術。

- 1 携帯電話(54.6%)
- 2 スマートフォン(52.5%)
- 3 タブレット端末(24.7%)
- 4 パソコン(64.7%)
- 5 CATV(ケーブルテレビ)(21.7%)
- 6 ウェアラブルコンピュータ(時計型など)(0.3%)
- 7 IP電話(15.0%)
- 8 電子メール(37.1%)
- 9 SNS(LINEライン、Facebookフェイスブック、Twitterツイッターなど)(37.6%)
- 10 インターネットを用いた情報検索(55.0%)
- 11 インターネットを用いた情報提供・投稿(15.0%)
- 12 インターネットを用いた買物・取引(金銭の授受を伴うもの)(38.1%)
- 13 インターネットを用いた予約・申込(37.6%)
- 14 オンラインゲーム(14.3%)
- 15 インターネットを用いたニュースや天気予報の配信サービス(37.5%)
- 16 インターネットを用いた音楽や番組、電子書籍などの配信サービス(18.1%)
- 17 無料Wi-Fi(店舗や施設などで提供される無線(Wi-Fi)を使ったインターネット接続環境)  
(28.0%)
- 18 カーナビ(58.0%)
- 19 ETCカード(52.4%)
- 20 GPS機能(位置情報のわかる機能)付き製品(30.6%)
- 21 家電製品などの遠隔コントロール(5.3%)
- 22 電気ポットやネットワークカメラなどによる高齢者等の見守りサービス(2.1%)
- 23 位置情報を利用した子どもや高齢者の見守りサービス(2.1%)
- 24 ネットワークカメラなどによる防犯などのための遠隔監視システム(1.4%)
- 25 その他(具体的に ) (0.1%)
- 26 利用していない(4.4%)

不明・無回答(2.7%)

問 23 あなたのお住まいの地域でもっと充実あるいは改善してほしいものは何ですか。  
(○はいくつでも)

- 1 インターネット通信回線の高速化(23.5%)
- 2 携帯電話やスマートフォンの高速化(21.7%)
- 3 携帯電話やスマートフォンの提供地域の拡大や携帯電話事業者の参入拡大(9.6%)
- 4 地上波テレビの受信環境改善(16.8%)
- 5 ラジオの受信環境改善(17.4%)
- 6 無料W i - F i の提供場所(29.7%)
- 7 インターネットで予約できる店や施設(9.3%)
- 8 インターネットで行える行政手続(19.2%)
- 9 インターネットによる県や市町の保有している情報の提供(オープンデータ)(11.9%)
- 10 インターネットによる地域情報(衣・食・住・遊・防災・防犯など)の提供(17.2%)
- 11 テレワーク(在宅勤務やサテライトオフィスなど)の導入・拡大(5.3%)
- 12 パソコンやスマートフォンの使い方教室(13.1%)
- 13 I C Tに関するセミナー(4.1%)
- 14 I C Tに関わる起業や技術開発、市場開拓等に対する支援(2.6%)
- 15 その他(具体的に ) (3.2%)

不明・無回答(16.9%)

問 24 あなたは、下にあげる1~20のうち、どの分野でI C Tの利用や活用に積極的に取り組まれていると思いますか。(○は5つまで)

- 1 飲食店、小売店(35.5%)
- 2 ホテル、宿泊施設(47.3%)
- 3 観光サービス(31.8%)
- 4 製造業(6.8%)
- 5 農林水産業(1.0%)
- 6 金融、証券(24.4%)
- 7 医療、健康(30.2%)
- 8 介護、福祉(7.7%)
- 9 防災(12.3%)
- 10 防犯(8.1%)
- 11 交通(21.6%)
- 12 教育(6.1%)
- 13 労働環境(1.5%)
- 14 就職、雇用(6.6%)
- 15 住宅、生活(4.7%)
- 16 地域コミュニティ(4.4%)
- 17 行政(市町)(8.3%)
- 18 行政(県)(6.4%)
- 19 行政(国)(5.5%)
- 20 その他(具体的に ) (2.3%)

不明・無回答(17.5%)



問25 あなたは、ICTの利用や活用について、次のどれに関心がありますか。下にあげる1～26の中から選んでください。(〇はいくつでも)

**【生活】**

- 1 食品や商品の購入の容易化、高齢者等への買物支援(41.7%)
- 2 住宅や家電における自動化や遠隔コントロール技術の発達(11.6%)
- 3 家事労働の支援(14.3%)

**【健康・医療】**

- 4 病気の予防、健康の維持、健康管理への活用(41.2%)
- 5 遠隔医療や治療技術の発達(21.4%)

**【福祉】**

- 6 子育ての支援(17.4%)
- 7 介護、福祉に関わる人工知能やロボット技術の発達(17.8%)
- 8 高齢者や子ども、要支援者などの見守り支援の充実(37.5%)

**【教育】**

- 9 学校教育でのICT学習の充実化(24.6%)
- 10 教育教材への活用(14.9%)
- 11 生涯学習や趣味、スポーツ活動への参加の容易化(19.2%)

**【防犯】**

- 12 犯罪抑止への活用(41.2%)

**【災害】**

- 13 防災情報や避難情報の入手の容易化、迅速化(43.1%)
- 14 災害予知技術の発達(24.7%)

**【産業・労働】**

- 15 工業、農林水産業などでの生産性・収益性向上(14.9%)
- 16 人工知能やロボット技術による労働の支援(12.9%)

**【交通】**

- 17 交通機関などの移動手段に関する情報の入手の容易化(30.6%)
- 18 自動車の自動運転技術の発達(15.8%)
- 19 交通渋滞の緩和(39.7%)

**【観光】**

- 20 旅行の計画や交通機関・宿泊地などの予約の容易化(27.0%)
- 21 観光地や行き先での情報入手の容易化(28.7%)
- 22 自動翻訳(18.9%)

**【地域コミュニティ】**

- 23 住民相互のコミュニケーションの活性化(13.9%)

**【行政手続】**

- 24 インターネットによる行政手続、行政手続の簡素化(28.5%)
- 25 行政情報のオープンデータ化(行政が保有する様々な公共データの活用促進を図るため、誰でも自由に二次利用でき、かつコンピュータによる利用が容易な形式で提供すること)(11.7%)
- 26 その他(1.6%)

上記のほかにICTの利活用が望まれる分野やご提案があれば、自由にご記入ください。

( )

不明・無回答(9.1%)

## 6 琵琶湖の保全および再生についておたずねします。

問 26 平成 27 年 9 月に「琵琶湖の保全及び再生に関する法律」が公布・施行されましたが、あなたはこの法律を知っていますか。 (○は1つだけ)

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| 1 内容までよく知っている (0.9%)    | 2 ある程度の内容を知っている (8.3%) |
| 3 名前だけは聞いたことがある (33.1%) | 4 全く知らない (51.9%)       |

不明・無回答 (5.9%)

問 27 琵琶湖を保全・再生していくために、あなたはどのような取り組みに特に力を入れていく必要があると考えていますか。 (○は3つまで)

- |  |
|--|
| 1 琵琶湖の水質改善 (49.0%)                               |
| 2 琵琶湖の水の水源となる森林の整備・保全 (31.2%)                    |
| 3 ヨシ群落、内湖、砂浜、自然湖岸の再生 (19.2%)                     |
| 4 ブラックバスやブルーギルなど外来生物対策 (35.0%)                   |
| 5 オオバナミズキンバイやナガエツルノゲイトウなど外来植物対策 (11.4%)          |
| 6 カワウ (鶺鴒) 対策 (4.4%)                             |
| 7 琵琶湖の水草、流れ藻対策 (12.4%)                           |
| 8 湖岸に漂着するごみ対策 (流れ藻を除く) (27.0%)                   |
| 9 湖底の環境悪化の改善 (14.6%)                             |
| 10 琵琶湖における水産資源 (ニゴロブナ、ホンモロコ、セタシジミなど) の回復 (21.5%) |
| 11 環境に配慮した農業の普及、琵琶湖の環境と調和のとれた産業の振興 (10.7%)       |
| 12 景観の保全 (10.7%)                                 |
| 13 体験学習や自然観察会など環境教育・環境学習の充実 (8.4%)               |
| 14 その他 (具体的に ) (1.2%)                            |

不明・無回答 (6.2%)

問 28 あなたは、普段の暮らしの中で、琵琶湖とどのように関わっていますか。 (○はいくつでも)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1 湖水浴、ボート遊び、水上バイクなどのために湖を訪れる (8.5%)   |
| 2 魚とりや魚釣りのために湖を訪れる (9.9%)             |
| 3 花火大会やドライブなどのために湖を訪れる (48.4%)        |
| 4 水鳥や水生生物などの自然観察のために湖を訪れる (10.1%)     |
| 5 散歩、ジョギング、サイクリングなどのために湖岸を訪れる (28.2%) |
| 6 キャンプやバーベキューなどのために湖岸を利用する (13.9%)    |
| 7 湖に関わる地域の伝統的な祭りや行事に参加する (6.0%)       |
| 8 野菜洗いや洗濯など日常生活において湖水を利用する (2.4%)     |
| 9 湖で獲れた湖魚を使った料理を食べる (28.8%)           |
| 10 湖上遊覧など湖上交通の場として利用する (5.9%)         |
| 11 湖岸清掃やヨシ刈りなどのボランティア活動に参加する (7.4%)   |
| 12 関連する調査活動や講演会、説明会などに参加する (1.6%)     |
| 13 漁業・観光業・環境業務など職業として関わる (1.6%)       |
| 14 その他 (具体的に ) (1.3%)                 |
| 15 関わっていない (15.7%)                    |

不明・無回答 (6.2%)

問 29 あなたが琵琶湖の価値として重視するものを教えてください。(○は1つだけ)

- 1 古代湖としての価値(琵琶湖は約440万年前の歴史を持ち、数々の固有種が進化する舞台)(11.0%)
- 2 水源としての価値(琵琶湖は本県をはじめ京都府、大阪府、兵庫県の近畿約1,450万人の水道水源農業・工業用水としても利用)(53.7%)
- 3 水産業の場としての価値(ニゴロブナ、ビワマスなどの魚類をはじめ、セタシジミやスジエビなどが獲れ、ふなずしや佃煮など伝統食として本県の産業や食文化を支えている)(7.3%)
- 4 ラムサール条約湿地としての価値(琵琶湖はラムサール条約の登録湿地であり、水鳥の生息地とし国際的にも重要な湿地)(3.4%)
- 5 観光資源としての価値(琵琶湖は20か所を超える水泳場を有するとともに、湖上遊覧やマリンスポーツ、その他レジャー活動の場となっており、年間約4,630万人の観光客が訪問)(12.2%)
- 6 学術研究の場としての価値(琵琶湖は生物や生態系、湖底遺跡などの学術研究の場として、本県の試験研究機関だけでなく大学なども研究機関を設置して研究を実施)(2.2%)
- 7 その他(具体的に ) (0.8%)

不明・無回答(9.4%)

問 30 あなたは、日頃、環境保全行動※を行っていますか。(○は1つだけ)

※環境保全行動…琵琶湖の清掃やヨシ刈り体験への参加、レジ袋をもらわないなど、環境の保全のために行われる行動のこと

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1 積極的に行っている(11.4%) | 2 できるだけ行っている(54.3%) |
| 3 あまり行っていない(16.9%) | 4 全く行っていない(12.9%)   |

不明・無回答(4.5%)

あと少しです！  
そのままご回答を  
お願いします。



## 7 子どもたちへの教育についておたずねします

滋賀県では、次代を担う子どもたちの「夢と生きる力」を育てるため、一人ひとりの「学ぶ力」を高め、豊かな心や健やかな体を育む教育を推進しています。子どもたちが力を合わせ、共に教えあい、また社会や自然とのつながりを意識して学びあうことで、一人ひとりの「学ぶ力」を高めることが大切です。また、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育成するとともに、「滋賀の自然や地域と共生する力」を育み、自らを高めていける自立した人、多様性を認める共生の中で力を合わせ課題に取り組むことができる人を育てていく必要があります。

問31 あなたは、子どもたちの学ぶ力を高めていくことについて、どのような取り組みが必要と思われますか。(〇はいくつでも)

- 1 一人ひとりの個性や能力を伸ばしていく取り組み(49.9%)
- 2 豊かな人間性を育み、人間関係を築く力を育成する取り組み(59.4%)
- 3 学ぶ姿勢を育成し、学習意欲を高める取り組み(40.0%)
- 4 課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学びの推進(23.8%)
- 5 子どもたちの「わかった」「できた」が生まれるよう学校の授業の改善(34.6%)
- 6 テストの正答率などで表される「学力」の向上(9.8%)
- 7 思考力や判断力、表現力を高める(48.5%)
- 8 教員の資質・能力の向上(45.5%)
- 9 ICTを活用した取り組み(14.0%)
- 10 少人数による指導などきめ細やかな指導(23.4%)
- 11 家庭学習を推進する取り組み(8.5%)
- 12 学校・園、地域・家庭が一体となった取り組み(27.4%)
- 13 障害のある子とない子が「共に学ぶ」ことができるインクルーシブ教育の推進(24.7%)
- 14 学びを支える体力の向上(27.5%)
- 15 子どもたちが学ぶ施設・設備の整備(27.2%)
- 16 その他(具体的に ) (2.6%)
- 17 特に、何もする必要はない(0.4%)

不明・無回答(4.7%)

問 32 あなたは、「子どもたちの学ぶ力の向上」のための具体的な取り組みの中で、何が重要と思われますか。(〇はいくつでも)

- 1 読書活動の充実(48.1%)
- 2 言語活動(ノートに考えをまとめる、グループで意見を交換し考えを深めるなど)の充実(41.2%)
- 3 学び確認(子ども一人ひとりのこれまでの学びを確かめる)テストの実施(17.3%)
- 4 放課後学習の充実(11.6%)
- 5 土曜日を活用した教育の推進(19.6%)
- 6 教員の教科指導力の向上(41.8%)
- 7 体験活動の推進(38.3%)
- 8 キャリア教育の推進(7.8%)
- 9 基礎的・基本的な知識技能の習得(45.8%)
- 10 就学前教育の充実(8.9%)
- 11 自尊感情の育成(23.5%)
- 12 保幼小、小中、中高の連携(18.8%)
- 13 その他(具体的に ) (3.1%)

不明・無回答(5.7%)

問 33 障害者の権利条約では、障害のある子どもが、最大限発達できることを前提に、障害のない子どもと可能な限り、「同じ場」で、「共に学ぶ」ことを推進することとされていますが、これに対するあなたのお考えを教えてください。(〇は1つだけ)

- 1 障害のある子とない子が、「共に学ぶ」ことは大切である(28.1%)
- 2 障害のある子とない子が、可能な限り「共に学ぶ」ことができることは望ましい(53.6%)
- 3 障害のある子とない子が「共に学ぶ」ことは、望ましくないこともあると思う(8.0%)
- 4 現状の学校では、「共に学ぶ」ことは困難である(4.9%)  
(3または4と思われる理由を教えてください)

不明・無回答(5.5%)

問 34 あなたは、子どもたちの学ぶ力を育てる教育を推進するために、どのようなことができるとお考えですか。(〇は1つだけ)

- 1 学校や園での支援活動に参加、協力する(23.1%)
- 2 学校や園の運営に関わる(2.8%)
- 3 地域での子どもの育成に関する行事や事業に参画、支援する(31.7%)
- 4 予習・復習をはじめ、家庭学習の充実に取り組む(14.1%)
- 5 職場で、子どもたちの見学や体験などに協力する(13.8%)
- 6 その他(具体的に ) (2.6%)

不明・無回答(11.9%)

↑この線で三つ折りして  
返信用封筒に入れてください

↑この線で三つ折りして  
返信用封筒に入れてください

↑この線で三つ折りして  
返信用封筒に入れてください

↑この線で三つ折りして  
返信用封筒に入れてください

ご協力ありがとうございました。  
三つ折りにして、同封の返信用封筒  
に入れて、6月20日（月）まで  
にご返送ください。



滋賀県の  
イメージキャラクター  
うおーたん